

ささやま

編集責任者

橋上中学校

学校教育目標

意欲的に活動し、心豊かにたくましく生きる生徒の育成

- ・人とともに 地域とともに
- ・伸びる橋中 伸ばす橋中
- ・やりぬく生徒 やりぬく教師

もうすぐ期末テスト

1年生にとってははじめての期末テストになりま

そこで今回は、期末テストの勉強をするのに、効果的な勉強法を紹介したいと思います。

橋上中学校では、テスト期間は1週間ほどあり、部活動も休みとなると思

2、3年生で今までのテストで思うような点数が取れていない人は、少しゲームやテレビの時間を減らして、前日の復習を30分間とってみてください。

さらに、テストに向けて、学校のワークやプリントの範囲が出ると思います。必ず、スケジュールを立てて、勉強を進めていってください。そして、今日の勉強をスタートする前日、昨日

の内容を見直してください。

昨日勉強したワークや問題集をもう一度開いて、解答と解き方・考え方に目を通してください。

数学や理科の計算で間違えた問題があれば、解きなおしてみましよう。

たったこれだけで、効果が全然ちがってきます。

また復習するの？時間がもったいない。まだまだやることたくさん残っているのに・・・そう思ったかもしれませんね。

しかし、昨日の勉強内容を復習すると自信が付きま

ご存知のとおり、脳は1週間前に学んだことをほとんど覚えていません。1週間前の夕食は何だったか、覚えていますか？



しかし、昨日のことなら半分以上は覚えていると思います。1日前のことを今日のうちに復習すると、忘れた半分を思い出せて、しかも復習した内容は記憶として脳の中に残りやすくなります。覚えていないことも、さらに強く印象に残って、忘れにくい記憶となります。また、数学や理科の問題で、昨日は解けなかった問題が今日は解けたとすれば、うれしいと思います。進歩したことが短期間で実感できて、自信になります。ぜひ、実行してみてください。

組子細工で総合学習

6月8日 橋上小学校の招待で小中で組子細工の学習を行いました。ひ弱な木が、出来上がると美しく強くなっていることに驚かされました。

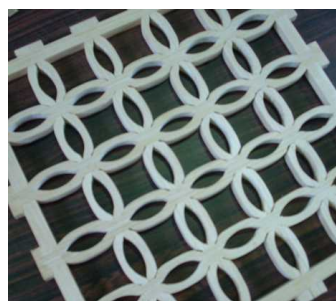
組子細工は、もともと、釘を使わずに木と木を組み合わせて様々な模様を表現する伝統技術です。

和室の障子や欄間などの建具に使われ、組子を作る模様は様々な形に姿を変えて、空間や景色を彩ります。1/10000m単位の精度で加工するため紙一枚の隙間も無く、熟練した職人だけが作り出すことのできる匠の技です。組み方や技法はオリジナルも含めて200通り以上もあると伝えられています。

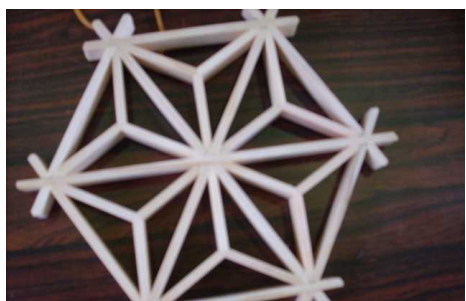
講師は濱中さんという大工をしている方で、小・中



組子細工の講師 濱中さん



濱中さんの作品



生徒たちが作成した組子



組子細工に挑戦する中学生

学校の全児童・生徒に、組子細工の材料を用意してくれ、丁寧に指導してくれました。おかげで全員、組子細工を完成することができました。

生け花教室始まる

昨年度に引き続き、キャリア教育の一環として生け花教室が開催されました。講師は、本校の保護者でもある小島さんです。

全校生徒7名と教員も参加しての生け花教室となりました。生け花は私自身は初心者ですが、時間や暑さを忘れ、花をいけていることに集中している時、言葉に表せないくらい楽しいということが気づきました。生徒たちも自分の作品が完成した時は達成感と充実感を味わっていたようでした。



集中しています

スポーツをすることでスッキリすることは誰もが知っていますが、生け花をすることで気持ちがスッキリするということも体験できました。最後には、小島さんに手直ししてもらいましたが、それぞれの作品が見違えるように良くなりました。2回目の生け花教室も予定されていますので楽しみにしてください。



生け花教室

防災学習

6月9日、防災学習を行いました。宿毛市から提供してもらったDVDの視聴や宿毛消防署の方を講師にお招きしてAEDの使い方や心肺蘇生法を学習しました。(裏面にアルミ缶回収のお願いを掲載しています。)



心肺蘇生法の指導を受けている中学生